

第23回自動車所有県民1,000人に聞く
平成26年6~9月調査実施

車社会を

あなたはどうかお考えですか



地球環境と車社会の未来をみつめて…



一般社団法人
長野県自動車販売店協会

ま え が き

美しい自然環境に恵まれた信州も高速交通網の整備が進み、自動車の保有台数はこれまで順調な伸びを示して参りましたが、ここ数年は景気の低迷、若者の車離れ等の要因から横ばいの状況が続いております。

一方、信州は公共交通機関の整備が遅れていることから、“自動車との関連なくして生活は語れない”といった車社会中心の地域でもあり、長野県が目指す『美しく・住みよい・安全な環境づくり』は、私たち自動車販売業界に課せられた大きな問題であると思います。

このため、自動車販売を通じて地域社会に少しでも役立てばとの考えから、長野県下の自動車販売店29社で構成しております私ども長野県自動車販売店協会では、交通安全活動や環境保全活動を主たる事業として積極的に取り組んできているところでございます。

さて、このたび当協会の諸活動をより効果的に進める上での“より良き方向付け”を行うことを目的として、県内自動車保有者1,000人を対象に「交通安全・環境保全問題並びに行政機関・自動車販売業界に対する要望・意見を求めるアンケート調査」を実施いたしました。本調査も本年度で23回目となりますが、お寄せ頂きました貴重なご意見・ご要望を少しでも役立たせるため、ご回答を分析し資料としてまとめましたので、ご参考となれば幸甚と存じます。

終りに貴重なご意見をお寄せいただくにあたり、ご協力いただきました回答者の皆様方に対し、心から感謝と御礼を申し上げます。

なお、調査方法につきましては、自動車販売店にご来店されたユーザーや交通安全教室受講者にご協力いただき調査を依頼したものです。

平成26年12月

一般社団法人長野県自動車販売店協会
理事長 宇都宮進一

もくじ

- Q 1 あなたの年齢・性別についてお尋ねします。…………… 1ページ
- Q 2 あなたが自動車を購入される際、どのような点に関心を持って選ばれますか。…………… 2ページ
- Q 3 あなたが、現在お乗りいただいている自動車は、初年度登録（新車登録）から何年使用しておられますか。…………… 3ページ
- Q 4 車の購入予定と購入車種及び購入予算についてお尋ねします。
1) 今後1年以内に車の購入の予定はございますか。…………… 4ページ
2) 前問で、①『購入予定がある』と答えられた方にお尋ねします。
イ) どのような車種を購入される予定ですか。…………… 4ページ
ロ) 購入予算は、どの位をお考えですか。…………… 5ページ
- Q 5 あなたは、車を購入後、購入した販売店から、どのような情報を提供してほしいと思えますか。…………… 5ページ
- Q 6 本年4月1日から消費税が8%に増税され、増税後の自動車重量税や自動車取得税等について下記概要のとおり見直しが行われました。
1) あなたは、上記改正概要をご存知ですか。…………… 6ページ
2) 前問で、①『知っている』と答えられた方にお尋ねします。
どのような媒体からお知りになりましたか。…………… 7ページ
- Q 7 ASV（先進安全自動車）についてお尋ねします。
ASV（先進安全自動車）とは、先進技術を利用してドライバーの安全運転を支援するシステムを搭載した自動車で、衝突被害軽減ブレーキ、ふらつき注意喚起装置、車線維持支援制御装置、車両横滑り時制動力・駆動力制御装置等があります。
あなたが保有されている車には、ASV装置が搭載されておりますか。…………… 7ページ
- Q 8 あなたは、車の点検整備を依頼した整備工場に対して何か要望したいことがありますか。…………… 8ページ
- Q 9 交通安全についてお伺いします。
1) 交通事故について、どのようにお考えですか。…………… 9ページ
2) あなたは、夕暮れ時の早めのライト点灯や効果的な前照灯の上下切替操作を行っておりますか。
イ) 早めのライト点灯…………… 9ページ
ロ) 前照灯の上下切替操作…………… 9ページ
3) あなたは、交通安全に関する取組みとして、どのようなことを実施しておりますか。…………… 10ページ
4) 現在進められている交通安全対策のうち、効果が高いと思われる施策は何ですか。…………… 11ページ
5) あなたは、交通事故情勢はどのような方向に向かっていると思えますか。…………… 11ページ
- Q 10 次のエコドライブ10項目の内、あなたが日頃、特に心掛けていることを3つまでお選び下さい。…………… 12ページ
- 【付録】 『実用化されたASV（先進安全自動車）技術』について…………… 13ページ
- 【ユーザーの皆様からお寄せいただいたご意見・ご要望】…………… 14ページ

【登場キャラクターの紹介】



ミドリちゃん

分析・検討は
私に任せてね！

じゃあワシは
年別対比じゃな！



くるま博士

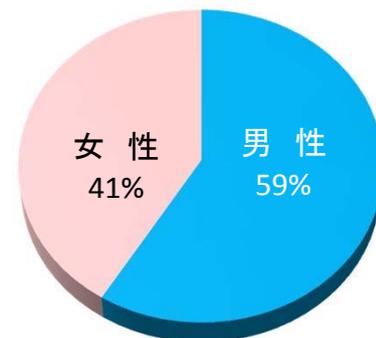
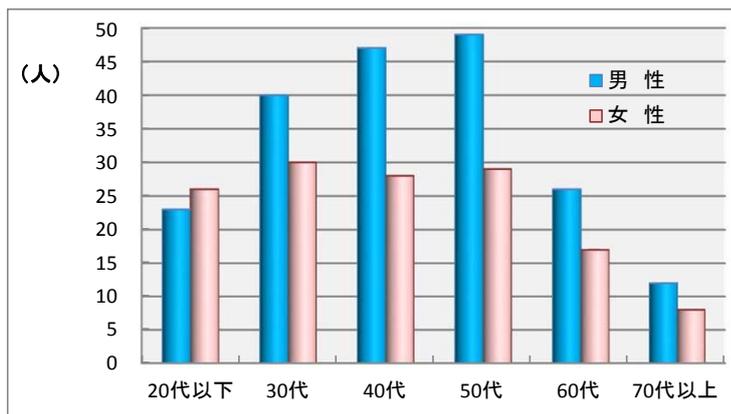
資料をご覧ください。上の注意点です！

- ※ 各設問表中の黄色網掛け部分は、「年代中」及び「合計」の中で最も割合の高い箇所を表しています。
- ※ 設問により無回答があるため、全回答者数より少ない場合があります。
- ※ 構成比率は四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。
- ※ 設問Q9-4)、Q11は、4つ以上回答された方がいるため、回答数が3の倍数を超える年代があります。

Q1：あなたの年齢・性別についてお尋ねします。

該当する年齢・性別欄に○印をして下さい。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%										
男性	23	46.9%	40	57.1%	47	62.7%	49	62.8%	26	60.5%	12	60.0%	197	58.8%
女性	26	53.1%	30	42.9%	28	37.3%	29	37.2%	17	39.5%	8	40.0%	138	41.2%
合計	49		70		75		78		43		20		335	
構成比(%)	14.6%		20.9%		22.4%		23.3%		12.8%		6.0%			



年別対比(3年間)

回答項目	24年度		25年度		26年度	
	人員	%	人員	%	人員	%
男性	194	66.7%	203	60.8%	197	58.8%
女性	97	33.3%	131	39.2%	138	41.2%
合計	291		334		335	

分析・検討

- ① 全体では、ユーザー1,000人に対し、335人の方から回答をいただき、**回答率は33.5%**です！
男性 58.8%
女性 41.2% 約**3:2**の割合ですね！
- ② 年代別では、**50代**が最も多く**23.3%**、次いで、40代の順ですね！
30代、40代、50代の**回答率が高く**、特に男性が多く回答して下さいましたね！

総じて、各世代で男性の割合が高い中、**20代以下だけは女性の方が53.1%**と男性より**沢山の方が**回答して下さいましたね！



● 年別対比

・今回は、平成25年度と同程度の**約33%の回答率**であったが、平成24年度と対比した場合、**4%程度回答率が上がった**ようじゃな！

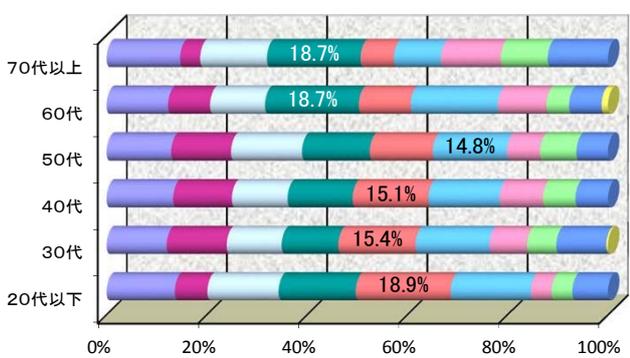
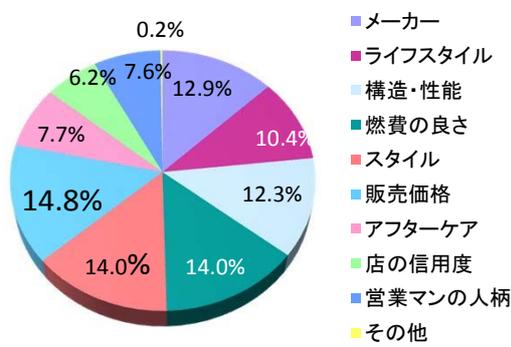
アンケートに回答して下さいました皆さん！
ご協力ありがとうございました。



Q2：あなたが自動車を購入される際、どのような点に関心を持って選ばれますか。次の中から
お選び下さい。

(複数回答可)

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
メーカー	23	13.6%	35	12.0%	43	13.3%	41	12.9%	19	12.3%	11	14.7%	172	12.9%
家族のライフスタイル	11	6.5%	35	12.0%	38	11.7%	38	11.9%	13	8.4%	3	4.0%	138	10.4%
自動車の構造や性能	24	14.2%	32	11.0%	36	11.1%	45	14.2%	17	11.0%	10	13.3%	164	12.3%
燃費の良さ	26	15.4%	33	11.3%	42	13.0%	43	13.5%	29	18.7%	14	18.7%	187	14.0%
スタイル(内外装含む)	32	18.9%	45	15.4%	49	15.1%	40	12.6%	16	10.3%	5	6.7%	187	14.0%
販売価格	27	16.0%	43	14.7%	46	14.2%	47	14.8%	27	17.4%	7	9.3%	197	14.8%
アフターケアの良し悪し	7	4.1%	22	7.5%	28	8.6%	21	6.6%	15	9.7%	9	12.0%	102	7.7%
販売店の信用度	7	4.1%	17	5.8%	21	6.5%	23	7.2%	7	4.5%	7	9.3%	82	6.2%
営業マンの人柄	12	7.1%	29	9.9%	21	6.5%	20	6.3%	10	6.5%	9	12.0%	101	7.6%
その他			1	0.3%					2	1.3%			3	0.2%
合計	169		292		324		318		155		75		1,333	



分析・検討

① 全体では、「販売価格」が14.8%でトップ！
次いで、「燃費の良さ」「スタイル」となっていますね。

② 年代別では、
40代以下では、「スタイル」を、
50代では、「販売価格」を、
60代・70代以上では、「燃費の良さ」を重視して
いますね！

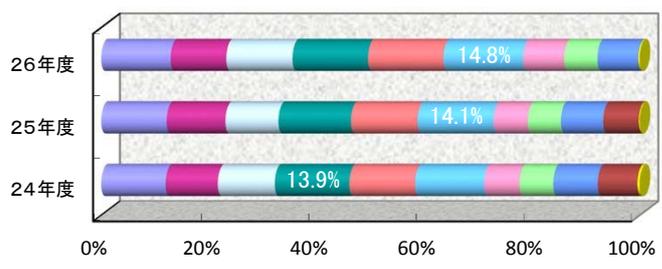
総じて、「販売価格」、「燃費の良さ」、
「スタイル」の3つに特に関心
があるようです！



年別対比(3年間)

回答項目	年度		24年度		25年度		26年度	
	人員	%	人員	%	人員	%		
メーカー	147	12.0%	168	12.2%	172	12.9%		
ライフスタイル	119	9.7%	151	10.9%	138	10.4%		
構造・性能	130	10.6%	136	9.8%	164	12.3%		
燃費の良さ	170	13.9%	186	13.5%	187	14.0%		
スタイル	150	12.2%	171	12.4%	187	14.0%		
販売価格	157	12.8%	195	14.1%	197	14.8%		
アフターケア	81	6.6%	88	6.4%	102	7.7%		
店の信用度	77	6.3%	85	6.2%	82	6.2%		
営業マンの人柄	101	8.2%	108	7.8%	101	7.6%		
環境対策車	90	7.3%	91	6.6%	-	-		
その他	5	0.4%	2	0.1%	3	0.2%		
合計	1,227		1,381		1,333			

- メーカー
- ライフスタイル
- 構造・性能
- 燃費の良さ
- スタイル
- 販売価格
- アフターケア
- 店の信用度
- 営業マンの人柄
- 環境対策車
- その他



● 年別対比

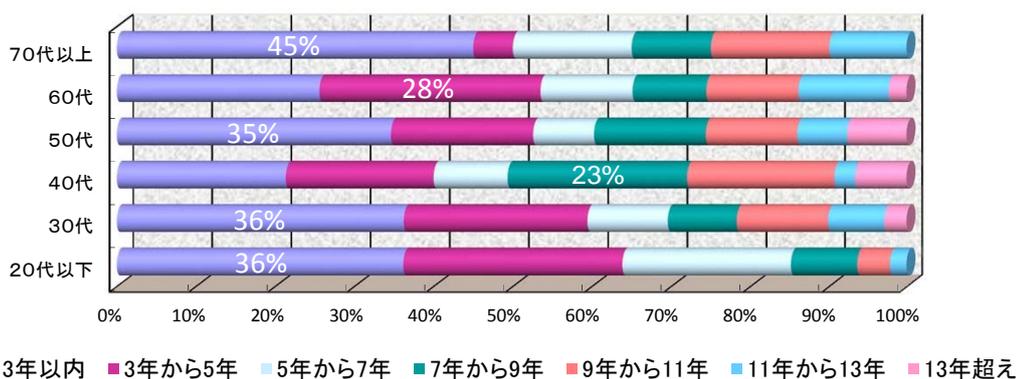
・2年連続でトップが「販売価格」、2位が「燃費の良さ」となり、車に係る費用に対し消費者は敏感になっているようじゃ！

・「メーカー」、「スタイル」も年々割合が高くなって、ユーザーの関心内容も少しずつ多様化してきているようじゃ！

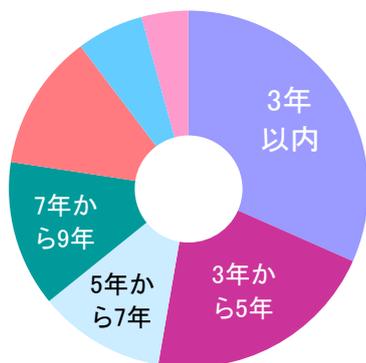


Q3 : あなたが、現在お乗りいただいている自動車は、初年度登録(新車登録)から何年使用しておられますか。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
3年以内である	17	36.2%	25	36.2%	16	21.3%	27	34.6%	11	25.6%	9	45.0%	105	31.6%
3年を超え5年以内である	13	27.7%	16	23.2%	14	18.7%	14	17.9%	12	27.9%	1	5.0%	70	21.1%
5年を超え7年以内である	10	21.3%	7	10.1%	7	9.3%	6	7.7%	5	11.6%	3	15.0%	38	11.4%
7年を超え9年以内である	4	8.5%	6	8.7%	17	22.7%	11	14.1%	4	9.3%	2	10.0%	44	13.3%
9年を超え11年以内である	2	4.3%	8	11.6%	14	18.7%	9	11.5%	5	11.6%	3	15.0%	41	12.3%
11年を超え13年以内である	1	2.1%	5	7.2%	2	2.7%	5	6.4%	5	11.6%	2	10.0%	20	6.0%
13年を超える			2	2.9%	5	6.7%	6	7.7%	1	2.3%			14	4.2%
合計	47		69		75		78		43		20		332	



■3年以内 ■3年から5年 ■5年から7年 ■7年から9年 ■9年から11年 ■11年から13年 ■13年を超え



分析・検討

- 全体では、
「3年以内」が31.6%でトップ、次いで、
「3年を超え5年以内」が21.1%、
半数以上の方は5年以内ということになりますね！
- 年代別では、
40代、60代を除いた世代では、「新車登録3年以内」の
車に乗っておられるという数値が最も高くなりましたね！

総じて、
平成21年・24年のエコカー補助金
制度により、かなりの方が買い替えをされたため5年以内の車が大半のようですね！



● 年別対比

・ 因みに「7年以上使用」の割合を年度別にみると、

- 24年度は 28.5%
- 25年度は 32.1%
- 26年度は 35.8%

年々車齢年数が延びており、補助金制度が存在したときに、この制度を使用せず、比較的安価な低年式車を購入した方や、長引く景気低迷により車の買い換えを行わず大切に乗り続けている方が増加してきていることで割合が増えているようじゃな！



年別対比(3年間)

回答項目	年度		24年度		25年度		26年度	
	人員	%	人員	%	人員	%		
3年以内	108	37.5%	110	33.3%	105	31.6%		
3年から5年	58	20.1%	63	19.1%	70	21.1%		
5年から7年	40	13.9%	51	15.5%	38	11.4%		
7年から9年	36	12.5%	30	9.1%	44	13.3%		
9年から11年	16	5.6%	30	9.1%	41	12.3%		
11年から13年	21	7.3%	22	6.7%	20	6.0%		
13年を超える	9	3.1%	24	7.3%	14	4.2%		
合計	288		330		332			

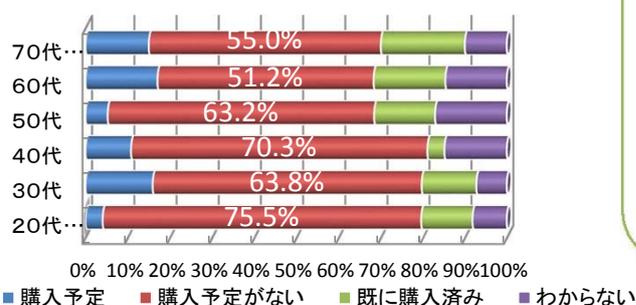
Q4：車の購入予定と購入車種及び購入予算についてお尋ねします。

1) 今後1年以内に車の購入の予定はございますか。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合 計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
購入予定がある	2	4.1%	11	15.9%	8	10.8%	4	5.3%	7	17.1%	3	15.0%	35	10.6%
購入予定がない	37	75.5%	44	63.8%	52	70.3%	48	63.2%	21	51.2%	11	55.0%	213	64.7%
既に購入済み	6	12.2%	9	13.0%	3	4.1%	11	14.5%	7	17.1%	4	20.0%	40	12.2%
わからない	4	8.2%	5	7.2%	11	14.9%	13	17.1%	6	14.6%	2	10.0%	41	12.5%
合 計	49		69		74		76		41		20		329	

＜ 意見・要望 ＞

- ・車が高い。もっと安ければ色々な車に乗ってみたい。
- ・燃費が向上し、安全性も高くなっており魅力的な車が増えている。
- ・欲しい車が出れば買うと思う。価格競争のようなチラシはいらない。
- ・車の性能が上り、とても質が向上して良いのですが、値段も上がって手の届かないものになっているのが残念です。
- ・現在、車を2台所有していて、20歳を過ぎた娘にも1台購入したいところだが、車代そのものは安価でも維持費・管理費のコストが掛かるため、なかなか購入できないのが現状です。



分析・検討

① 全体では、
「購入予定がある」と答えた方は全体の約1割に留まり、「購入予定がない」が64.7%で最も高くなりました。「既に購入済み」の方を合わせると76.9%の方が車を買ひ替える予定がないことが分りますね！

② 年代別では、
全年代とも「購入予定がない」がもっとも高くなり、「購入予定がある」と回答した中では、30代が最多です！

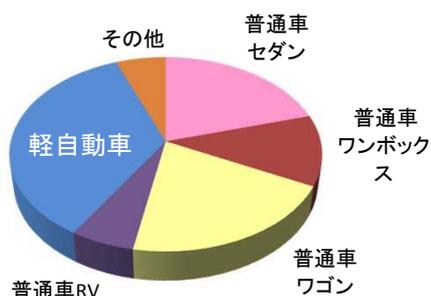
総じて、
全体的に車を買ひ換えようとする購買意欲はないようですが、ライフスタイルの変化がある年代には用途変更に伴って需要があるようですね！



2) 前問で、①『購入予定がある』と答えられた方にお尋ねします。

イ) どのような車種を購入される予定ですか。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合 計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
普通車セダン			1	9.1%	1	12.5%			4	57.1%	1	33.3%	7	20.6%
普通車ワンボックス	1	50.0%	1	9.1%	1	12.5%			1	14.3%			4	11.8%
普通車ワゴン			3	27.3%	4	50.0%							7	20.6%
普通車RV							1	33.3%	1	14.3%			2	5.9%
軽自動車	1	50.0%	5	45.5%	2	25.0%	2	66.7%			2	66.7%	12	35.3%
その他			1	9.1%					1	14.3%			2	5.9%
合 計	2		11		8		3		7		3		34	



分析・検討

① 全体では
「軽自動車」を購入されたい方が最も多く35.3%となりましたね！

総じて
販売価格や税制面で普通車よりメリットの大きい軽自動車が注目を浴びているようですね！



ロ) 購入予算は、どの位をお考えですか。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合 計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
100万円位														
150万円位			4	36.4%	4	50.0%	2	50.0%	1	16.7%	1	33.3%	12	35.3%
200万円位	1	50.0%	2	18.2%	1	12.5%					1	33.3%	5	14.7%
250万円位			1	9.1%	1	12.5%			3	50.0%			5	14.7%
300万円位			3	27.3%	1	12.5%	1	25.0%	2	33.3%			7	20.6%
未 定	1	50.0%	1	9.1%	1	12.5%	1	25.0%			1	33.3%	5	14.7%
合 計	2		11		8		4		6		3		34	



分析・検討

①全体では

回答数は少ないものの「150万円位」が最も多く、「200万円位」を希望している方と合わせると、50%の方が200万円程度の車を予算としてえているようですね！

一方で、「300万円位」と答えた方は、全体で2番目に多い20.6%を占めています。

低価格志向か、高品質・高価格志向か、両極端な消費マインドがみられますね！



Q5 : あなたは、車を購入後、購入した販売店から、どのような情報を提供してほしいと思いますか。

(複数回答可)

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合 計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
マイナーチェンジ・フルモデルチェンジの情報	11	12.5%	22	14.3%	20	13.2%	16	10.7%	8	12.1%	3	9.1%	80	12.5%
点検・整備に関する情報	39	44.3%	56	36.4%	55	36.4%	68	45.6%	26	39.4%	17	51.5%	261	40.7%
ディーラーのイベント情報	7	8.0%	23	14.9%	14	9.3%	8	5.4%	7	10.6%	4	12.1%	63	9.8%
ドライブスポット情報	2	2.3%	6	3.9%	11	7.3%	3	2.0%	4	6.1%	1	3.0%	27	4.2%
リコール情報	28	31.8%	46	29.9%	51	33.8%	54	36.2%	21	31.8%	8	24.2%	208	32.4%
その他	1	1.1%	1	0.6%									2	0.3%
合 計	88		154		151		149		66		33		641	

分析・検討

①全体では、

「点検・整備に関する情報」が40.7%と最も多く、続いて「リコール情報」が32.4%でしたね！

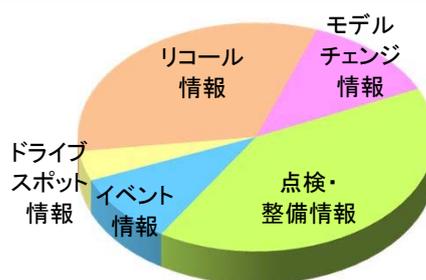
②年代別では、

どの年代でも、「点検・整備に関する情報」が最も多くなりましたね。子育て世代の30代では「ディーラーのイベント情報」「マイナーチェンジ・フルモデルチェンジの情報」を望む声が、他世代に比べ高い比率になりましたね。

総じて

「点検・整備に関する情報」、「リコール情報」を合わせると全体の7割を超えることから、

ユーザーは「安全」に関して高い関心があり、情報を求めていることが分りますね。



《意見・要望》

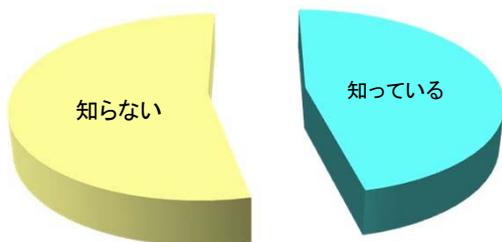
- ・売る事に集中せず、継続可能な販売活動になればいい。
- ・購入するまでの活動が密度濃いものではなく、その後のアフターサービスがたくさんあると良いです。
- ・売る時は電話やダイレクトメール等たくさん来ました。買ってしまうと何もなくて、メンテナンスやアフターケアなど、しっかり行って欲しい。
- ・車を買う時にモデルチェンジの情報があれば教えてほしい。
- ・自己責任はあるものの点検の案内・提案を優しく分かり易いものにして欲しいです。

Q6 : 本年4月1日から消費税が8%に増税され、増税後の自動車重量税や自動車取得税等について下記概要のとおり見直しが行われました。

自動車重量税	自動車取得税
◎ エコカー減税の拡充	◎ 軽自動車を除く自家用自動車 … 3%
◎ 経年車に対する課税の見直し	◎ 営業用自動車及び軽自動車 … 2%
軽自動車税	
◎ 四輪車等	
① 平成27年度以降に新規取得される四輪車等の新車の税率	
○ 自家用乗用車 … 1.5倍に引き上げ	
○ その他の区分の車両 … 約1.25倍に引き上げ	
② 最初の新規検査から13年を経過した四輪車等については、約20%の重課を導入(平成28年度分から)	
◎ 二輪車等	
平成27年度以降、税率を現行の約1.5倍(最低2,000円)に引き上げ	

1) あなたは、上記改正概要をご存知ですか。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
知っている	21	42.9%	35	50.0%	37	50.0%	30	39.0%	19	44.2%	12	63.2%	154	46.4%
知らない	28	57.1%	35	50.0%	37	50.0%	47	61.0%	24	55.8%	7	36.8%	178	53.6%
合計	49		70		74		77		43		19		332	



分析・検討

- ① 全体では、自動車税制見直しについて、「知らない」と答えた方が53.6%と過半数を超えていますね！
- ② 年代別では、50代の方が認識率4割未満となっています。70代の方は、他世代に比べ認識率が高く、63.2%となりました。



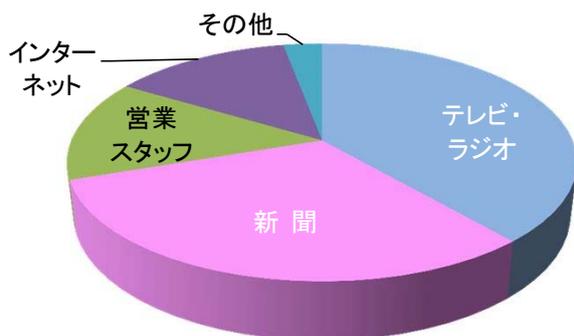
《 意見・要望 》

- ・もっと税率を下げるべきである。生活の一部となっている為、昔のような財産的な価値は低いと思われる。
- ・いろいろ税金があり、保険のことも考えると大変である。自家用車で大切に乘って13年以後は高くなるのは疑問を持つ。
- ・たくさん税金が掛かっているのは車だけだと思う。毎年、自動車税を払って車検でまたお金を支払うのはおかしい。
- ・二重取りを早く改善する。ガソリン税も高すぎる。使徒を明確に示す。
- ・軽自動車税は現状維持してほしい。
- ・軽自動車の増税は、市場の動向を見ても仕方がなかったかもしれない。しかし、メリットのある軽自動車(利用する人、利用する地域)に対して、有効な税金増税はないのではないかと。
- ・長く車を使用しているのに税金が上がる現在の制度は適切でないと思う。1台の車を長く使用する事もエコであると思う。
- ・税制関係は車両を長く愛され乗っている人も多いため、税金が高くなるのは如何とは思ふ。
- ・古い車に重税を課すことにより新車を買わせようとするのは、却ってエコに反する。自動車税を撤廃して燃費の悪さ、乗った距離に正比例するガソリン税のみにすべき。
- ・初年度登録から13年で税金増になるので、買い換えを考えてしまうが、まだ問題なく走行できるのに処分してしまうのは本当にエコなのか？
- ・公共交通機関の不便さなどにより自家用車がどうしても必要な地方では、家族で複数の車両を保有しなければならないので、税金が軽減されると助かります。
- ・車は必要なものなので、税が上がっても乗らないといけない。その上げた分の税を有効に使ってほしい。
- ・そもそも何のための税なのか不透明。排気量や重量だけでなく、走行距離も考えるべき。
- ・電車、バスには使用者税のようなものはないのか。自動車を持っているのは乗る手段が他にないためなのに、大都市には簡単に安く乗れる交通があるのに乗車料金だけなのはおかしい。

2) 前問で、①『知っている』と答えられた方にお尋ねします。
どのような媒体からお知りになりましたか。

(複数回答可)

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合 計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
テレビ・ラジオ	13	43.3%	22	48.9%	17	28.3%	17	37.0%	14	37.8%	9	45.0%	92	38.7%
新聞	8	26.7%	8	17.8%	17	28.3%	16	34.8%	16	43.2%	9	45.0%	74	31.1%
購入先の販売店の営業スタッフ	5	16.7%	7	15.6%	10	16.7%	5	10.9%	4	10.8%	2	10.0%	33	13.9%
インターネット	2	6.7%	8	17.8%	13	21.7%	6	13.0%	3	8.1%			32	13.4%
その他	2	6.7%			3	5.0%	2	4.3%					7	2.9%
合 計	30		45		60		46		37		20		238	



分析・検討

- ① 全体では、
「テレビ、ラジオ」、「新聞」の媒体が約7割を占め、
既存メディアの存在が際立っていますね。
- ② 年代別では、
「新聞」を媒体とした比率は、30代以上から世代が
上がるにつれ高くなっていますね！
- 「インターネット」で情報を得る方は少なく、
40代の21.7%が最多ですね！



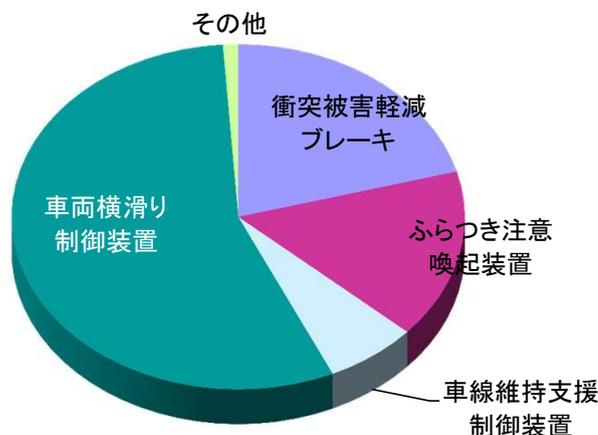
Q7 : ASV(先進安全自動車)についてお尋ねします。
ASV(先進安全自動車)とは、先進技術を利用してドライバーの安全運転を支援するシステム
を搭載した自動車で、衝突被害軽減ブレーキ、ふらつき注意喚起装置、車線維持支援制御装
置、車両横滑り時制動力・駆動力制御装置等があります。
あなたが保有されている車には、ASV装置が搭載されておりますか。
下記装置の中で該当する項目に○をして下さい。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合 計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
衝突被害軽減ブレーキ	7	21.2%	6	17.6%	6	25.0%	9	17.6%	8	26.7%	2	18.2%	38	20.8%
ふらつき注意喚起装置	4	12.1%	6	17.6%	2	8.3%	10	19.6%	5	16.7%	2	18.2%	29	15.8%
車線維持支援制御装置	1	3.0%	2	5.9%	2	8.3%	4	7.8%	3	10.0%			12	6.6%
車両横滑り時制動力・ 駆動力制御装置	21	63.6%	19	55.9%	14	58.3%	27	52.9%	14	46.7%	7	63.6%	102	55.7%
その他			1	2.9%			1	2.0%					2	1.1%
合 計	33		34		24		51		30		11		183	

分析・検討

全体では、
「車両横滑り時制動力・駆動力制御
装置」が55.7%とトップとなりました！

平成3年度から15年以上にわたって取り
組まれている、技術の開発・実用化・普及
によって、多くの車に安全運転を支援す
るシステムが搭載されているようですね！

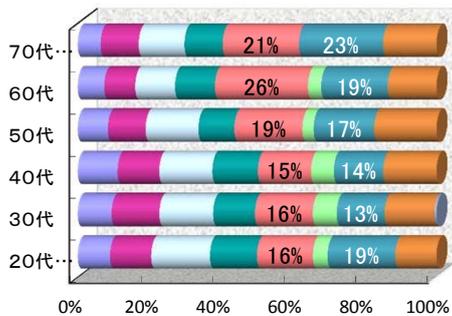


Q8：あなたは、車の点検整備を依頼した整備工場に対して何か要望したいことがありますか。次の中からお選び下さい。

(複数回答可)

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
整備内容や要望について、もっと詳しく説明してほしい	11	9.0%	17	9.4%	21	11.1%	16	8.4%	6	7.4%	3	6.4%	74	9.1%
整備料金の内訳を詳しく説明してほしい	14	11.5%	24	13.3%	22	11.6%	20	10.5%	7	8.6%	5	10.6%	92	11.4%
追加整備がある場合は、事前に連絡してほしい	20	16.4%	27	15.0%	28	14.8%	28	14.7%	9	11.1%	6	12.8%	118	14.6%
事前に見積書をもらいたい	16	13.1%	21	11.7%	24	12.7%	19	10.0%	9	11.1%	5	10.6%	94	11.6%
整備料金を一層安くする努力をしてほしい	19	15.6%	29	16.1%	28	14.8%	36	18.9%	21	25.9%	10	21.3%	143	17.7%
短時間での整備をしてほしい	5	4.1%	12	6.7%	12	6.3%	6	3.2%	3	3.7%			38	4.7%
時間の長短ではなく、安全性の高い整備をしてほしい	23	18.9%	24	13.3%	26	13.8%	32	16.8%	15	18.5%	11	23.4%	131	16.2%
代車を用意してほしい	14	11.5%	25	13.9%	28	14.8%	33	17.4%	11	13.6%	7	14.9%	118	14.6%
その他			1	0.6%									1	0.1%
合計	122		180		189		190		81		47		809	

- 整備内容等の説明
- 料金内訳の説明
- 追加整備の事前連絡
- 見積書の事前交付
- 整備料金の格安化
- 整備の短時間化
- 安全性の高い整備
- 代車を用意
- その他



年別対比(3年間)

回答項目	24年度		25年度		26年度	
	人員	%	人員	%	人員	%
整備内容等の説明	72	11.6%	47	9.3%	74	9.1%
料金内訳の説明	57	9.2%	42	8.3%	92	11.4%
追加整備の事前連絡	76	12.2%	50	9.9%	118	14.6%
見積書の事前交付	52	8.4%	42	8.3%	94	11.6%
整備料金の格安化	109	17.5%	123	24.4%	143	17.7%
整備の短時間化	31	5.0%	26	5.2%	38	4.7%
安全性の高い整備	134	21.5%	108	21.4%	131	16.2%
代車を用意してほしい	84	13.5%	62	12.3%	118	14.6%
その他	7	1.1%	4	0.8%	1	0.1%
合計	622		504		809	

＜ 意見・要望 ＞

- ・点検料金が安い気がする。内容を詳しく説明してほしい。
- ・専門用語を使って説明してくるので、料金が適正か否か分からない。
- ・ディーラー(メーカー)によって、点検整備の価格差があると思われます。理由を明確にした方が利用者も納得すると思う。
- ・きちんと必ず決められている点検整備を行って下さい。整備士様を信じるしかないのです。
- ・時間は掛かってもよいので、しっかり整備してもらいたい。年会費制の整備制度があれば良い。
- ・部品交換の提案を頂いた時に、その必要性和交換しなかったケースの部品の寿命がどの程度残っているのかを教えてください。
- ・車の点検整備してもらっている間は、ショールームで待たせてもらっているが、やはり自分の車なので窓越しでも良いのでやってもらっている最中を見てみたい。
- ・今はディーラーがしっかり見てくださるので、車オンチの私でも安心して乗れます。
- ・車を購入した店からお知らせメールをこまめに頂いているので、安心して利用させて頂いています。情報のサービスは今後も続けてほしいです。
- ・ディーラーの点検の連絡が非常に良い。
- ・購入時に点検パックに入っています。自分が忘れていてもハガキで連絡してもらえて、きちんとした点検整備を受ける事ができて、安全に利用する事ができて、とてもありがたいです。

分析・検討

- ① 全体では、「整備料金の格安化」がトップ。次いで「安全性の高い整備」ですね！
 - ② 年代別では、30代・40代・50代・60代では、「整備料金の格安化」が、20代以下・70代以上が、「安全性の高い整備」が最も高い割合になりましたね！
- ユーザーは「安全性」と「格安」を求めていることがわかりますね！



● 年別対比

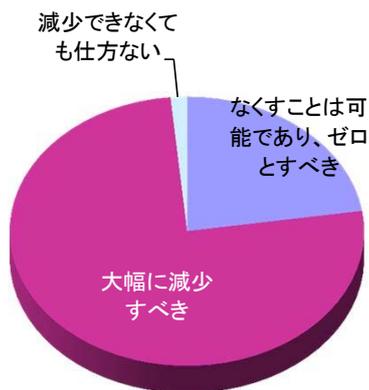
- ・24年度は、「安全性の高い整備」がトップじゃったが、25年度、26年度は、「整備料金の格安化」がトップになっており、長引く景気低迷が影響しているようじゃ！



Q9 : 交通安全についてお伺いします。

1) 交通事故について、どのようにお考えですか。次の中から1つだけお選び下さい。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合 計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
交通事故をなくすことは可能であり、ゼロとすべき	13	26.5%	11	16.2%	20	27.0%	16	20.5%	10	23.3%	5	25.0%	75	22.6%
交通事故をなくすことは困難だが、大幅に減少すべき	35	71.4%	55	80.9%	53	71.6%	61	78.2%	33	76.7%	15	75.0%	252	75.9%
交通事故がある程度発生するのはやむを得ず、減少できなくても仕方ない	1	2.0%	2	2.9%	1	1.4%	1	1.3%					5	1.5%
自分とは関係なく、あまり関心がない														
合 計	49		68		74		78		43		20		332	



分析・検討

- ① 全体では、
「交通事故をなくすことは困難だが、大幅に減少すべき」が75.9%でトップ。
続いて、「交通事故をなくすことは可能であり、ゼロとすべき」が22.6%となりました！
- ② 年代別では、
どの年代でも、「交通事故をなくすことは困難だが、大幅に減少すべき」が最も多くなりましたね！
- 総じて
増えすぎた交通量や複雑化する道路環境など、ドライバーを取り巻く環境が刻々と変化する中、交通事故削減に対する高い意識が伺えます。



2) あなたは、夕暮れ時の早めのライト点灯や効果的な前照灯の上下切替操作を行っておりますか。各問の該当する項目に1つだけ○をして下さい。

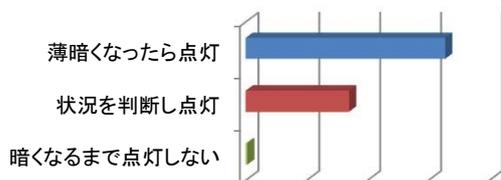
イ) 早めのライト点灯

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合 計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
薄暗くなったら、常に点灯している	26	53.1%	47	68.1%	53	71.6%	54	69.2%	26	60.5%	12	60.0%	218	65.5%
周りの状況を判断して、点灯している	22	44.9%	21	30.4%	21	28.4%	24	30.8%	17	39.5%	8	40.0%	113	33.9%
真っ暗になるまで点灯しない	1	2.0%	1	1.4%									2	0.6%
合 計	49		69		74		78		43		20		333	

ロ) 前照灯の上下切替操作

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合 計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
常時、切替を行っている	9	18.4%	24	34.8%	33	44.6%	41	53.2%	21	48.8%	17	85.0%	145	43.7%
対向車が少ない時だけ切替を行っている	32	65.3%	33	47.8%	37	50.0%	32	41.6%	21	48.8%	3	15.0%	158	47.6%
面倒なので、切替はしない	8	16.3%	12	17.4%	4	5.4%	4	5.2%	1	2.3%			29	8.7%
合 計	49		69		74		77		43		20		332	

イ) 早めのライト点灯



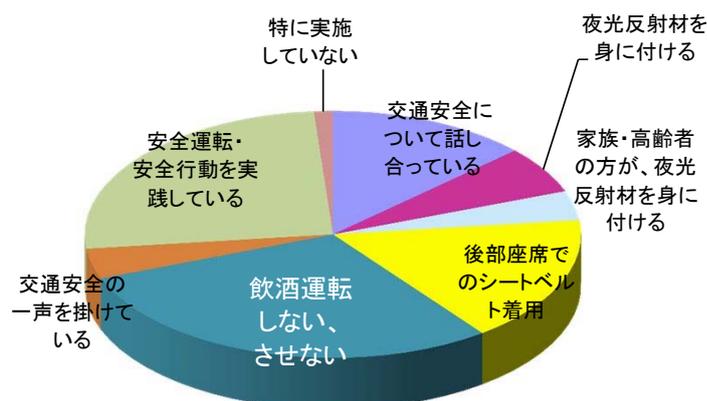
ロ) 前照灯の上下切替操作



3) あなたは、交通安全に関する取組みとして、どのようなことを実施しておりますか。

(複数回答可)

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
家族・職場・地域等で交通安全について話し合っている	3	3.0%	18	12.2%	35	17.8%	32	15.4%	10	10.0%	8	14.5%	106	13.1%
夜間の歩行や自転車利用の際は、夜光反射材を身に付けるようにしている	8	7.9%	9	6.1%	9	4.6%	15	7.2%	7	7.0%	2	3.6%	50	6.2%
家族や周りの高齢者の方が、夜光反射材を身に付けるようにしている	5	5.0%	8	5.4%	8	4.1%	6	2.9%			4	7.3%	31	3.8%
車に同乗する際は、後部座席に座った場合でもシートベルトを必ず着用している	16	15.8%	25	17.0%	34	17.3%	34	16.3%	18	18.0%	7	12.7%	134	16.6%
自ら飲酒運転をしないだけでなく、他の人にもさせないよう徹底している	33	32.7%	46	31.3%	59	29.9%	57	27.4%	31	31.0%	12	21.8%	238	29.5%
見知らぬ高齢者や子供に対しても、必要だと思う場面では交通安全の一声を掛けている	5	5.0%	5	3.4%	6	3.0%	6	2.9%	6	6.0%	4	7.3%	32	4.0%
交通事故を起こさないだけでなく、交通事故に巻き込まれないように、いつも周りの状況に気を付けて安全運転・安全行動を実践している	28	27.7%	32	21.8%	46	23.4%	56	26.9%	27	27.0%	18	32.7%	207	25.6%
特に実施していない	3	3.0%	4	2.7%			2	1.0%	1	1.0%			10	1.2%
合計	101		147		197		208		100		55		808	



《意見・要望》

- ・近頃、信号無視(特に女性)が目立つ気がします。なので、交差点に進入時、気を付けて運転をしています。
- ・いくら自分が交通安全を意識して行動しても、周囲に意識のない人が1人でもいたら何もならない。自分さえ良ければ他人はどうでもよいなどという考えを持った人がいる限り、交通事故は無くならないでしょう。
- ・思いやりを持って運転をする。(余裕も必要)
- ・スピード控え目、早目のブレーキ、周りをよく見る。

分析・検討

① 全体では、

「飲酒運転をしない、させない」が29.5%でトップ。
次いで、「安全運転・安全行動を実践している」が25.6%でしたね！

② 年代別では、

20代以下から60代の方は「飲酒運転をしない、させない」を、70代以上の方は「安全運転・安全行動」を特に実施しているようですね！
「後部座席でのシートベルト着用」に関しては、各年代とも17%前後の方が着用していると答え、
「家族・職場・地域等で交通安全について話し合っている」が40代、50代で顕著ですね！
「夜光反射材の着用」への意識は、どの世代でも低いようですね。

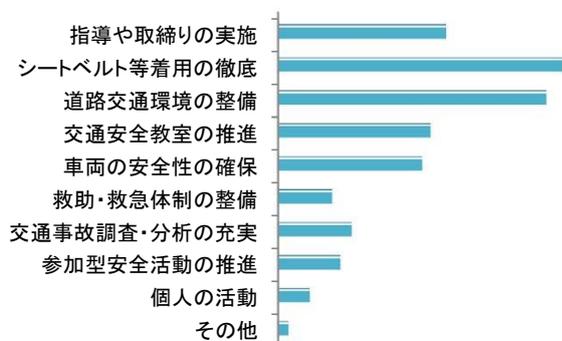
総じて、

自己責任・自己防衛を意識した車や自転車の運転、歩き方を心がけている方が多く、交通安全に対する意識の高さが伺えますね。
一方で、夜光反射材を着用している方が意外に少なく、
反射材の活用による交通事故防止をもっと訴えていかなければいけませんね！



4) 現在進められている交通安全対策のうち、効果が高いと思われる施策は何ですか。
次の中から3つまでお選び下さい。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合 計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
効果的な指導や取締りの実施	13	9.7%	29	15.6%	24	12.7%	25	11.8%	15	12.5%	14	25.9%	120	13.4%
シートベルト及びチャイルドシート着用の徹底	34	25.4%	40	21.5%	48	25.4%	47	22.3%	24	20.0%	10	18.5%	203	22.7%
安全かつ円滑な道路交通環境の整備	32	23.9%	38	20.4%	42	22.2%	45	21.3%	25	20.8%	9	16.7%	191	21.4%
交通安全教室の推進	17	12.7%	22	11.8%	22	11.6%	25	11.8%	18	15.0%	5	9.3%	109	12.2%
車両の安全性の確保	19	14.2%	20	10.8%	20	10.6%	25	11.8%	13	10.8%	6	11.1%	103	11.5%
救助・救急体制の整備	5	3.7%	9	4.8%	11	5.8%	9	4.3%	3	2.5%	2	3.7%	39	4.4%
交通事故調査・分析の充実	6	4.5%	16	8.6%	11	5.8%	13	6.2%	7	5.8%			53	5.9%
市民参加型の交通安全活動の推進	3	2.2%	7	3.8%	4	2.1%	15	7.1%	10	8.3%	6	11.1%	45	5.0%
個人の活動	5	3.7%	5	2.7%	5	2.6%	6	2.8%	1	0.8%	1	1.9%	23	2.6%
その他					2	1.1%	1	0.5%	4	3.3%	1	1.9%	8	0.9%
合 計	134		186		189		211		120		54		894	



分析・検討

全体では、「シートベルト及びチャイルドシート着用の徹底」が22.7%でトップ。次いで、「安全かつ円滑な道路交通環境の整備」が21.4%でしたね！

上位5項目で8割を超えており、自動車ユーザー、メーカー、行政など車社会を形成する全ての人、団体による包括的な安全対策を行わなければならないことがわかりますね！



＜ 意見・要望 ＞

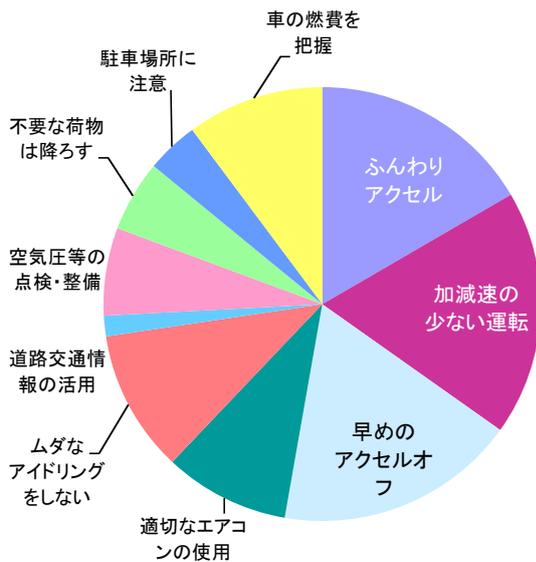
- ・安全運動や取締りを多くやってほしい。長野県の方は運がいい人ばかりだと思う。一時停止や速度オーバーなどよく見られます。
- ・警察の取締りは良いと思いますが、捕まえることが仕事ではなく、交通安全を促す仕事をして欲しいです。
- ・通学路等の車両規制をさらに厳しくしてほしい。
- ・子供たちの通学路などの整備に、より力を入れてほしい。更に安心して通学できる保安体制に力を入れてほしい。
- ・事故があつてから人が立つようになったり、横断歩道が出来たり、信号が増えたりするので、遅いと思う。
- ・歩行者と自動車の信号が変わるタイミングを分離にしたものを増やすと事故が減少する気がします。
- ・夜間、横断歩道に人が立っていて気付かないで通過しまう時があり。歩道まわりに街灯など明るい物があると嬉しい。
- ・安全教育は非常に大切なので、今後も継続してもらいたい。
- ・学生(自転車)、高齢者(自転車を含む)の交通安全の実施(スキルアップと言うよりは、交通法規の理解度が低すぎるため)
- ・自動車は便利であるけれども、危険なものであるため、高齢化社会でお年寄りの運転をどこまで許可するか難しいが、ラインを決める必要があると思います。
- ・高齢者の免許更新見直しを。厳しい試験など。明らかに反射神経が衰えた運転をしている。見ていてコワイ。特に高速など。
- ・アクセル・ブレーキの構造をもう少し考えてもらいたい。高齢者のためにも。
- ・各販売店でも幼児等小さい子供を含めた安全教育のイベントを企画してくれれば、もっと車販売店に行く機会も増えると思います。
- ・車を買ってで終わりにせず、ディーラーさんも安全も一緒に売っているという意識を持っていただいて、お店でのフェアの時は子供向けに交通安全について教えてあげたり、購入時にはドライバー向けの交通安全マニュアルみたいなものを配付し、車を共存している気持ちを再確認してもらいたい。
- ・小学生、中学生、高校生の安全教育が徹底して必要。教育機関でも徹底して行うべき。

5) あなたは、交通事故情勢はどのような方向に向かっていると思いますか。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合 計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
より悪化する方向にあると思う	9	18.4%	7	10.0%	12	16.0%	17	22.7%	11	26.2%	10	50.0%	66	19.9%
より好ましい方向にあると思う	12	24.5%	13	18.6%	20	26.7%	22	29.3%	10	23.8%	4	20.0%	81	24.5%
どちらともいえない	28	57.1%	50	71.4%	43	57.3%	36	48.0%	21	50.0%	6	30.0%	184	55.6%
合 計	49		70		75		75		42		20		331	

Q10 : 次のエコドライブ10項目の内、あなたが日頃、特に心掛けていることを3つまでお選び下さい。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
ふんわりアクセル『eスタート』 (優しい発進)	28	18.9%	28	14.0%	39	17.4%	41	14.4%	27	19.6%	12	19.7%	175	16.6%
車間距離にゆとりをもって、加減速の少ない運転 (定速走行)	24	16.2%	39	19.5%	46	20.5%	47	16.5%	26	18.8%	11	18.0%	193	18.3%
減速時は早めにアクセルを離す (エンジンブレーキの活用)	30	20.3%	39	19.5%	33	14.7%	56	19.6%	25	18.1%	6	9.8%	189	17.9%
適切なエアコンの使用 (こまめな温度・風量の調整)	17	11.5%	15	7.5%	24	10.7%	29	10.2%	8	5.8%	5	8.2%	98	9.3%
ムダなアイドリングは止める (無用なアイドリングを止める)	11	7.4%	20	10.0%	20	8.9%	37	13.0%	17	12.3%	7	11.5%	112	10.6%
道路交通情報の活用 (出かける前の渋滞や交通規制等の情報チェック)	1	0.7%	4	2.0%	2	0.9%	4	1.4%	3	2.2%	2	3.3%	16	1.5%
タイヤの空気圧から始める点検・整備 (適正なタイヤの空気圧、エンジンオイル、オイルフィルター、エアクリーナーエレメント等の定期的な交換)	5	3.4%	13	6.5%	17	7.6%	17	6.0%	10	7.2%	7	11.5%	69	6.5%
不要な荷物は降ろす	9	6.1%	13	6.5%	14	6.3%	13	4.6%	6	4.3%	1	1.6%	56	5.3%
走行の妨げとなる駐車を止める	4	2.7%	12	6.0%	4	1.8%	13	4.6%	4	2.9%	4	6.6%	41	3.9%
自分の車の燃費を把握する	19	12.8%	17	8.5%	25	11.2%	28	9.8%	12	8.7%	6	9.8%	107	10.1%
合計	148		200		224		285		138		61		1056	



分析・検討

① 全体では、
「加減速の少ない運転」が18.3%でトップですね！
続いて、「早めのアクセルオフ」、「ふんわりアクセル」の順ですね！

② 年代別では、
20代以下、30代、50代では、「早めのアクセルオフ」を
30代と40代では、「加減速の少ない運転」を、
60代と70代以上では、「ふんわりアクセル」を
している割合が最も高いですね。

総じて、
いずれもアクセルによって燃費を
向上させようとする努力を
されているようですね！

ひきつづき
エコドライブにご協力ください！



● 年別対比

・ 回答項目を多少変更したが、過去3年間では大きな変動はなかったようじゃ！

・ 『アクセル操作』が燃費に影響することは皆さん理解しているようじゃな！

車を運転するユーザーにとって
”地球とお財布に優しい運転”を
これからも続けていく努力が大事じゃな！



年別対比(3年間)

回答項目	24年度		25年度		26年度	
	人員	%	人員	%	人員	%
ふんわりアクセル	150	17.3%	150	15.5%	175	16.6%
加減速の少ない運転	174	20.1%	178	18.4%	193	18.3%
早めのアクセルオフ	146	16.9%	166	17.2%	189	17.9%
適切なエアコンの使用	85	9.8%	91	9.4%	98	9.3%
ムダなアイドリングをしない	124	14.3%	104	10.8%	112	10.6%
道路交通情報の活用	15	1.7%	15	1.6%	16	1.5%
空気圧等の点検・整備	59	6.8%	71	7.3%	69	6.5%
不要な荷物は降ろす	70	8.1%	49	5.1%	56	5.3%
駐車場所に注意	43	5.0%	48	5.0%	41	3.9%
車の燃費を把握	-	-	94	9.7%	107	10.1%
合計	866		966		1056	

実用化されたASV(先進安全自動車)技術

下図のようなASV技術が実現し、各自動車メーカーから、これらの技術を搭載した車両が実用化されておりますのでご紹介いたします。なお、この資料は国土交通省“自動車総合安全情報HP”から抜粋しています。

衝突被害軽減ブレーキ

衝突被害軽減ブレーキ 前方の障害物との衝突を予測して警報し、衝突被害を軽減するために制動制御する装置

システムあり

前方の障害物との衝突を予測して警報し、衝突被害を軽減するために制動制御する装置

衝突に合った！

警報により自分でブレーキ

被害が少なくてすんだ

警報に気付かない時は…

自動ブレーキ

ブレーキの制御

衝突に合わない！

システムなし

発見遅れにより遅いタイミングでブレーキ

ふらつき注意喚起装置

ふらつき警報 ドライバーの低覚醒状態を注意喚起する装置

システムあり

低覚醒状態

注意喚起

注意喚起により、休憩をとった後

覚醒状態

シャキ！

システムなし

低覚醒状態

車線維持支援制御装置

レーンキープアシスト 走行車線の中央付近を維持するよう操作力を制御する装置

システムあり

車線維持支援

操舵支援

運転負担軽減

車線逸脱警報

システムなし

車線中央付近を走行するように自らハンドル操作を行う

駆動力制御装置

ACC (Adaptive Cruise Control) 一定速で走行する機能および車間距離を制御する機能を持った装置

先行車なし

設定した速度で走行

運転負担軽減

先行車あり

車間距離を一定に保って走行

停止

停止

先行車に続いて停止

運転負担軽減

車両横滑り時制動力制御装置

ESC (Electronic Stability Control) 車両の横滑りの状況に応じて、制動力や駆動力を制御する装置

システムなし

システムあり

システムなし

あぶない！

* 路面状態が滑りやすいカーブを走行中に、急激なハンドル操作やアクセル操作を行った場合の車両挙動の例

駐車支援システム

駐車支援システム 後退駐車時、ハンドルを自動制御して後退駐車を補助する装置

システムあり

後退開始位置

運転負担軽減！

車庫入れも簡単！

システムなし

自分でハンドル操作

駐車は苦手

- 詳しくは“自動車総合安全情報”ページをご覧ください。
公式サイト：http://www.mlit.go.jp/jidosha/anzen/

ユーザーの皆様からお寄せいただいたご意見・要望

129名のユーザーの方々からお寄せいただいた貴重なご意見・ご要望を掲載させていただきますので、有効にご活用いただければ幸甚に存じます。

□ 車の販売活動について

(20代男性)

- ・もっと値引きしてほしい。

(20代女性)

- ・車が高い。もっと安ければ色々な車に乗ってみたい。

(30代男性)

- ・売る事に集中せず、継続可能な販売活動になればいいと思います。
- ・販売価格の差異について、グレードの違いが分かりにくい。

(30代女性)

- ・安全性能を上げることは良いと思いますが、ドライバーの技術が衰えたり、それに頼り過ぎてしまうと思うので、もう少し考えるべきだと思います。

(40代男性)

- ・ワンボックス型の車ばかりでウンザリ。
- ・車検だからと言って、無理やり新車をすすめないでほしい。大事に長く乗るお客を大切にしてほしい。
- ・車の知識に詳しくない販売員が多いのでは？プロとしての自覚が欲しいですね。
- ・燃費が向上し、安全性も高くなっており魅力的な車が増えている。
- ・自分が欲しい車が出れば買うと思う。価格競争みたいなチラシはいらない。
- ・車を買う時にモデルチェンジの情報があれば教えてほしい。

(40代女性)

- ・車の性能が上り、とても質が向上していて良いのですが、値段も上がって手の届かないものになっているのが残念です。
- ・購入するまでの活動が密度濃いものではなく、その後のアフターサービスがたくさんあると良いです。
- ・売る時は電話やダイレクトメール等たくさん来ました。買ってしまえば何もなく、メンテナンスやアフターケアなど、しっかり行ってほしいです。

(50代男性)

- ・もっと積極的な活動をされた方が良いと思われまます。ユーザー毎に必要な情報伝達が出来ないスタッフが多い。
- ・モデルチェンジが早すぎる。どこの車も同じような車ばかりで個性がない。
- ・今のままで良い。人対人の付き合いが大切。
- ・日本車の魅力が昔に比べ悪くなったので、何とかメーカーに頑張ってもらいたい。
- ・1500～2000ccのハイブリッド車にも4WDをつけてほしい。
- ・いつもパンフレットを頂いているため、勉強になる。
- ・各ディーラーとも試乗後のしつこい電話が最近なくなった。
- ・車の試乗により販売スタッフによる営業活動に結びついてしまうので、気楽に試乗できる場を多く設けてほしい。(例：15分試乗 500円)

(50代女性)

- ・ディーラーに行くと、こちらの希望を充分聞く前に売りたい車を勧めてくる。嫌な気分になることがある。

(60代男性)

- ・過剰な販売営業活動はしないで欲しい。(自宅へのプレゼント等)
- ・衝突軽減ブレーキの宣伝が過大ではないか。

(70代男性)

- ・消費税増税前は、忙しくサービスが悪かった。

□ 車の点検整備について

(20代男性)

- ・ディーラー（メーカー）によって、点検整備の価格差があると思われます。理由を明確にした方が利用者が納得すると思います。

(20代女性)

- ・もっと気軽に出来れば良い。
- ・いつもありがとうございます。スムーズな点検で助かっています。

(30代男性)

- ・点検をやっていなくても取締りとか厳しくないの、まずやらない。車検だって点検やらなくても通りますよね？
- ・自己責任はあるものの点検の案内・提案を優しく分かり易いものにして欲しいです。
- ・部品交換の提案をいただいた時に、その必要性和交換しなかったケースの部品の寿命がどの程度残っているのかを教えてください。
- ・整備項目というより、整備員の方の労働時間が費用の算出基準になっているようで、費用の面で納得できない。

(30代女性)

- ・点検料金が安い気がする。内容を詳しく説明してほしい。
- ・明らかに整備不良で公道を走っている車がある。12ヶ月点検を無料にして義務化へ。
- ・車の点検整備してもらっている間は、ショールームで待たせてもらっているが、やはり自分の車なので窓越しでも良いのでしてもらっている最中を見たい。
- ・いつ伺っても気持ち良く対応して下さいます。安心です。

(40代男性)

- ・車検の負担が大きい。
- ・部品交換を直ぐする。修理できないのだろうかと思う。サービスマンの若手化でレベルが低い。
- ・リサイクル部品を使い安価に整備していただいている。
- ・故障が少ないので、安く点検価格・時間も短時間で。車を大切に人なら信用のあるお店へ出します。
- ・車の点検結果について細かく説明してほしい。
- ・時間は掛かってもよいので、しっかり整備してもらいたい。年会費制の整備制度があれば良い。

(40代女性)

- ・今はディーラーがしっかり見てくださるので、車オンの私でも安心して乗れます。
- ・点検整備については、特に車に関して無知なので説明が分かり易いと有り難いです。
- ・日本は車検が多すぎる。5年に1度がよい。調子が悪くなったら自分で持っていけばよい。
- ・工賃が高い。説明が悪い。店によりますが…。車検料金が安いという店でも色々後から整備が加算されて、結局は高くなる。誇大広告。

(50代男性)

- ・安全・快適を目指すのか？ユーザーの希望に合わせる(とにかく安くする)のかを自動車業界はもっと深く考えるべきである。
- ・車検のステッカーが小さくなって良かった。
- ・走行距離に対応した点検項目が良い。
- ・法定点検を受けない人が多い。
- ・交換部品が間に合うような体制をお願いしたい。

- ・点検後、3日位で故障したのに部品代を取られるのは、点検で手抜きをしていたのではないか。
- ・こまめな整備がエコ運転にも繋がると思っています。
- ・車を購入した店からお知らせメールをこまめに頂いているので、安心して利用させて頂いてます。情報のサービスは今後も続けてほしいです。
- ・安心のために6ヶ月に1回は点検してもらっている。それ位は必要だと思う。
- ・低価格で点検が受けられるようにしてほしい。
- ・ディーラーの点検の連絡が非常に良い。
- ・リサイクル部品の活用。
- ・車両毎の点検相場を閲覧できると参考になります。

(50代女性)

- ・専門用語を使って説明してくるので、料金が適正か否か分からない。
- ・前もってハガキを頂いているので、忘れがちですが助かっています。
- ・車のために整備しなくてはと心掛けている。
- ・購入時に点検パックに入っています。自分が忘れていてもハガキで連絡してもらえて、きちんとした点検整備を受ける事ができて、安全に利用する事ができて、とてもありがたいです。
- ・法定費用高すぎ！！

(60代男性)

- ・車検は3年に1度にしてほしい。
- ・車検の義務化はやめてほしい。整備不良による事故は、整備業者にも責任を負ってもらわなければならない。
- ・整備技術の向上に努めてほしい。
- ・車検から車検の点検で十分だと思う。その間、車は毎日乗っていれば調子の悪い所はわかるので、その時は整備工場へ出す。
- ・ディーラー整備が過剰ではないか。

(60代女性)

- ・始めから雪国等で下廻りなど、サビる前の対策をしっかりしていただきたい。(塩カル)

(70代男性)

- ・自分の車が、どう整備されているのか分からない為、自分の車を整備しているところを見れるスペースがほしい。
- ・ワンパス点検で丁寧に実施されている。
- ・形どおりが多い。親切味がほしい。
- ・日頃気にはしているが、お金が掛かることを考えれば、つい点検を怠ってしまう。
- ・部品の耐久性(消耗)で取替時には相談してほしい。
- ・出来ることは自分で行う。

(70代女性)

- ・車を購入したお店からこまめにお声を掛けて頂くので、安心してお任せしております。
- ・きちんと必ず決められている点検整備を行って下さい。整備士様を信じるしかないのです。

□ 車の税制について

(20代男性)

- ・軽自動車税は現状維持してほしい。
- ・外国では免税の所もあるようなので、もっと安くしてほしい。

(20代女性)

- ・高すぎる。
- ・たくさんの税金が掛かっているのは車だけだと思う。毎年、自動車税を払って車検でまたお金を支払うのはおかしい。

(30代男性)

- ・安くしてほしい。排気量の多い車は多くして。
- ・長く車を使用しているのに税金が上がる現在の制度は適切でないと思う。1台の車を長く使用する事もエコであると思います。
- ・税制関係は車両を長く愛され乗っている人も多いため、税金が高くなるのは如何とは思ふ。
- ・古い車の税金を上げて車の代替をしてもらいたいのかな？でも実際は、お年寄りの方が車を手放されるだけで、新車の台数増加にはならないと思います。この国で環境のためというのは、建前としか聞こえません。
- ・無くしてほしい。
- ・複雑なので、もっとシンプルで分かりやすい内容にして欲しいです。
- ・何に使用されているのか分からない。
- ・何が何だかよく分からない。上がる下がる分かりやすく表記してほしい。車だけ消費税5%のままがいい。
- ・必要ないと思う。

(30代女性)

- ・税金を上げるのであれば、道路整備をしっかりとやってほしい。
- ・負担ばかりでなく、購入意欲が出るような税制になっていけば、社会としてもいい方向へ進むのではと思います。
- ・高過ぎる。
- ・自動車税の見直し。
- ・軽自動車も税を上げる方向にあるようなら、事故時の衝撃を軽減できる技術を軽自動車にも使用してほしい。
- ・税金が高すぎる。

(40代男性)

- ・軽自動車の増税は、市場の動向を見ても仕方がなかったかもしれない。しかし、メリットのある軽自動車(利用する人、利用する地域)に対して、有効な税金増税はないのではないか？
- ・古い車に重税を課すことにより新車を買わせようとするのは、却ってエコに反する。自動車税を撤廃して燃費の悪さ、乗った距離に正比例するガソリン税のみにすべき。
- ・自動車税は、分割や給与天引きなど支払いし易く対策を。
- ・車に掛かる税が多すぎると思う。
- ・13年超への重課制度には反対である。大切に乘っている人も沢山いるはず。最新のもののみ対策するのが、果たして活性化になるのか？
- ・軽の税金は市税なので、上がっても安くていい！！
- ・税金が高すぎる。13年以上経過した車両の自動車税が上がるのは、おかしいと思う。逆に下げてもいいのではないか？
- ・地方では、車は生活に欠かせない道具でもあるため、税負担をもう少し軽減するような対策をしてほしい。
- ・そもそも何のための税なのか不透明。排気量や重量だけでなく、走行距離も考えるべき。初年度登録から13年で税金増になるので、買い換えを考えてしまうが、また問題なく走行できるので処分してしまうのは本当にエコなのか？
- ・軽自動車の税金が来年4月から1.5倍に値上げされるが、金額だけでなく排気量も660cc→800CC位に上げるべき。決まってしまった事だから仕方がないが、増税になれば自動車そのものが売れなくなるとは思います。
- ・購入・維持しやすくする為、ガソリン税を含め安くするべきだと思います。

(40代女性)

- ・軽自動車の税金を軽減してほしい。
- ・公共交通機関の不便さなどにより自家用車がどうしても必要な地方では、家族で複数の車両

を保有しなければならないので、税金が軽減されると助かります。

- ・高いと思う。税金の使い道は分からないが、高速や国道が悪すぎる。高速や国道の整備などに使えないのか？
- ・軽自動車が増えているからといって税金を1.5倍に上げるのは間違っていると思う。地方では車無しでは暮らせないので、地方を苦しめるようなことはやめてほしいです。全体的に税金が高すぎると思う。
- ・税金がもっと安くなれば嬉しい。安全な道路整備に有効に活用してもらいたい。
- ・車は必要なものなので、税が上がっても乗らないといけない。その上げた分の税を有効に使ってもらいたい。

(50代男性)

- ・もっと税率を下げるべきである。生活の一部となっている為、昔のような財産的な価値は低いと思われる。
- ・購入時だけでなく、車検時にも、維持するのにも税金が取られすぎだと思う。
- ・ガソリン税の見直し。
- ・再考すべき時。
- ・税金が高い。
- ・不合理な税制について、もっと関心を持ってもらえるようにすべき。
- ・もっと減税すべきだと思います。
- ・電車、バスには使用者税のようなものはないのか。自動車を持っているのは乗る手段が他にないためなのに、大都市には簡単に安く乗れる交通があるのに乗車料金だけなのはおかしい。
- ・税の種類が多すぎる。
- ・購入時には消費税+取得税+重量税+自動車税。毎年、自動車税。車検時、重量税。ガソリンにも消費税や揮発油税と税金が掛かりすぎではないかと思う。
- ・一家に2、3台が当たり前になってきているのに、車に関わる税金が高すぎる。
- ・車は生活に必要なものなので、もっと配慮してほしい。
- ・重量税額が複雑すぎる。
- ・自動車に対する税金等は、料金を見直すべきである。(自動車税・重量税・取得税・ガソリンの税金等)
- ・二重取りを早く改善する。ガソリン税も高すぎる。使徒を明確に示す。
- ・軽自動車税は、上げない方が良くと思う。ガソリン揮発税は下げるか、無くすべきである。
- ・車は贅沢品でなく、必需品ですので、過剰な税金は止めるべきである。特にガソリンに掛かる税を軽減してほしい。

(50代女性)

- ・軽自動車の税金は上げないで欲しいと思います。
- ・自動車税、重量税が高いと感じます。長野県に住んでいると車が必需。家族で何台か持っているで大変。
- ・これ以上の値上げは家計に厳しいです。
- ・長期に乗る車に対しての重課はやめてほしい。
- ・高いと思いますが、セカンドカーを買い替える時は、先延ばしにしたり…等。軽自動車に目が行きます。税金は上げてほしくないです。
- ・田舎では車なしには生活できない。税金をもっと安くしてほしい。

(60代男性)

- ・高級車等の税金はもっと高くし、軽トラックの税は下げるべきと思います。
- ・自動車税 - 軽と普通車の差が大きい。普通車の税金は下げるべきと思う。
- ・もっと安くすべき。
- ・高級車等(300万円以上)からはもっと高税を！！
- ・二重の税金制度をやめてほしい。

- ・営業の車の税金は高くしても良いと思う。
- ・軽自動車税を上げるなら、800ccにすべき。貨物車は500kg積み。
- ・登録車の税区分をより細かくしてほしい。

(60代女性)

- ・どうしてこんなに税金が色々と加算されるのか。とにかく高い！
- ・正直、現在の生活レベルではキツイです。車検の時の税のみで、毎年の春の税はいらないと思います。

(70代男性)

- ・公共交通機関が不便なため、自動車は欠かせない。生活必需品であり、もう少し安くすべきである。
- ・自動車税が高すぎる。ハイブリッドカーは特に初年度だけでなく、最低5年は減税にしてほしい。
- ・高過ぎる。一考を。
- ・いろいろ税金があり、保険のことも考えると大変である。自家用車で大切に乘って13年以後は高くなるのは疑問を持つ。
- ・税金は色々ありますが、なるべく税率を下げしてほしい。

(70代女性)

- ・車に税金が掛かりすぎる。取得税・重量税種々。車は税金の塊のようです。

□ 使用済自動車の処理について

(20代男性)

- ・解体屋でもっと高く買い取ってほしい。

(20代女性)

- ・もっと使い廻しをしても良いと思う。昔の車のボディが良い物が沢山あるので、中身のみ現状のものにしたりできるとエコにも良いし、満足感がUPすると思う。

(30代男性)

- ・お金を取るのをおかしい。
- ・しっかりと行われているのかが、分りづらいと思います。

(40代男性)

- ・ネットの発達でリサイクルパーツが手に入りやすくなっているのは良いことだと思う。
- ・中古品等リサイクルできるものはディーラーでも取り扱うべき。
- ・リサイクル券の必要性…海外へ部品にて出て行くのにリサイクル必要なのか？
- ・車を放置して捨てない様にできるように金属くずや資源としての買取方法を考えれば良い。

(40代女性)

- ・リサイクル可能なものは、やってもらえると思います。
- ・リサイクル化をもっとすべき。
- ・リサイクルされるのは良いと思います。
中古部品として活用できる場があると、もっと良い。個人でも中古部品が買える所が少ないし、分りづらい。

(50代男性)

- ・販売店(カーディーラー)がユーザーの知らない部分で、輸出等、再販(中古部品)しているケースがある事を説明するべきである。一律にリサイクル料金を徴収しているはずである事の趣旨から外れている。
- ・無料化出来ないのか？
- ・リサイクルを徹底すべき。
- ・部品リサイクル率を向上させるべき。
- ・可能な限りリサイクルできるようにして無駄をなくすようにして欲しい。

- ・中古部品をストックするシステムがほしい。

(60代男性)

- ・まだ充分使用できる車を廃車していることが多いが、東南アジア等に安く輸出してはどうでしょうか。
- ・何かもったいない。
- ・処理料等はメーカーが全て負担すべき。
- ・車のリサイクル部品をもっと利用するような車の開発をする。

(60代女性)

- ・部品別にでもリサイクルできるものは充分活用していく。コスト高になっても大切な資源は100%利用すべき。
- ・面倒でも部品ごとに分けて再利用できるようにしてほしい。

(70代男性)

- ・現在のリサイクル法で良い。

□ 交通安全について

(20代男性)

- ・1人1人がもっと気を付ければ事故は減ると思う。
- ・自転車の通る場所について、曖昧になってしまっている。
- ・デイライトの認知度の向上。自転車の左側走行の徹底が必要だと思う。

(20代女性)

- ・スピードを出したい人用のサーキット場のような所や、逆にドイツのアウトバーンの様な所があった方が事故なども少なくなるのかも。
- ・事故があつてから人が立つようになったり、横断歩道が出来たり、信号が増えたりするので、遅いんじゃないかなと思う。
- ・歩行者と自動車の信号が変わるタイミングを分離にしたものを増やすと事故が減少する気がします。
- ・松本市は、車のマナーが悪い。横断歩道にいても停まる車は殆どいない。また、横断歩道横断中に右折車が突っ込んできたことがあり、歩行者優先の意識付けが必要だと感じる。

(30代男性)

- ・超高齢化社会だから、事故だらけになると思う。いっその事、車が無くても生きてゆける社会になってほしい。
- ・トンネル内でライト点灯しない車が多くなったと思う。方向指示器を出さず曲る車や夜間にわざわざライトを消して信号無視する車がいる。
- ・安全運動や取締りを多くやってほしい。長野県の方は運がいい人ばかりだと思う。一時停止や速度オーバーなどよく見られます。
- ・警察の取締りは良いと思いますが、捕まえることが仕事ではなく、交通安全を促す仕事をしたいです。
- ・通学路等の車両規制をさらに厳しくしたい。
- ・子供たちの通学路などの整備に、より力を入れてほしい。更に安心して通学できる保安体制に力を入れてほしい。

(30代女性)

- ・通学中の事故をなくすために、歩道と車道の間に関何か設置して車が歩道に乗り上げないような対策がとれたらいいなと思います。
- ・スピードの出ない車が普及すれば良いのに…と思う。運転が上手くないとわかるドライバーへの配慮（お年寄りや女性など。）が大切だと思う。相手を思いやる気持ち…安全教育でしようか。

- ・信号機を付けてほしい所に付いていないことや追越し禁止なのに追い越していく車や危ないと思う車が最近多いように思います。
- ・高齢者の免許更新見直しを。厳しい試験など。明らかに反射神経が衰えた運転をしている。見ていてコワイ。特に高速など。
- ・黄色信号～赤信号に変わっても止まらない車が、年々増えているように思う。右折信号で曲れなかったり、悪循環なので、いつか事故が起きる。
- ・歩行者の歩道の区別のない所は危ない。自転車の走行ゾーンがあるが、車から近く怖い。歩道は平らに整備してほしい。(歩行者・高齢者等)
- ・車を買ってで終わりにせず、ディーラーさんも安全も一緒に売っているという意識を持っていただいて、お店でのフェアの時は子供向けに交通安全について教えてあげたり、購入時にはドライバー向けの交通安全マニュアルみたいなものを配付し、車を共存している気持ちを再確認してもらいたい。

(40代男性)

- ・近頃、信号無視(特に女性)が目立つ気がします。ですので、交差点に進入時、気を付けて運転をしています。
- ・80歳より高齢の人は免許を持たせない、あるいは毎年、身体能力をチェックすべき。
- ・警察官や交通安全協会の方に定期的に交差点などに立って安全運動をしてほしい。
- ・安全教育は非常に大切なので、今後も継続してもらいたい。販売店協会の取組みをアピールして他の企業も交通安全意識を高くもってもらえる様になれば良いと思います。
- ・自転車走行帯は効果があるのか？高齢者の運転は危ない。
- ・いくら自分が交通安全を意識して行動しても、周囲に意識のない人が1人でもいたら何もならない。自分さえ良ければ他人はどうでもよいなどという考えを持った人がいる限り、交通事故は無くならないでしょう。

(40代女性)

- ・夜間、横断歩道に人が立っていて気付かないで通過しまう時があり。自身の不注意ですが、歩道まわりに街灯など明るい物があると嬉しいです。
- ・朝の時間帯に一方通行になる道を毎日利用しますが、進入禁止の方から入ってくる車が毎日います。その様な時に取締り等を依頼する窓口があるといいと思います。
- ・高齢者の多い長野県なので、左右確認などしない前しか見えていない運転が多く感じられます。高齢者に交通安全講習会などした方が良いと思います。
- ・各販売店でも幼児等小さい子供を含めた安全教育のイベントを企画してくれれば、もっと車販売店に行く機会も増えると思います。
- ・時間で一方通行になる通学路を同じ車がいつも走っている。子供達には気を付けるよう言っているが、もっと警察が取り締まるべきである。
- ・高齢者の運転が怖い時があります。(追い越し、進入など) 定期的な講習などを行ってほしいです。カーブミラーの設置や点検も必要だと思います。
- ・老人のマナーが悪い。特に横断歩道を利用せず横切るなど。また、60歳以上の人の運転も良くないので、必ず講習を受けて欲しい。

(50代男性)

- ・学生(自転車)、高齢者(自転車を含む)の交通教育の実施(スキルアップと言うよりは、交通法規の理解度が低すぎるため)
- ・高齢者の運転&歩行は回りを気にせず危険なので対策を。
- ・自転車の事故が多いのが気になります。スピードを上げて急な飛び出しや、ふらつきに危ないと感じることが多いです。
- ・悪質なものは厳罰にすべき。事故ゼロを目指してほしい。
- ・道路の立体化の推進により交差点を減らす。道路巾の拡充。
- ・アクセル・ブレーキの構造をもう少し考えてもらいたい。高齢者のために。

- ・夕方や朝方のライト点灯を指導してほしい。トンネル内のライト点灯も。
- ・交通安全活動に真摯に向き合っている所がもっと報われるべき。
- ・事業所毎への官庁からの取組みを多く行うべき。無事故事業所へは表彰だけでなく、奨励金を出す等。
- ・歩道と車道をより多く分離してほしい。人間的なマナーに充実を！

(50代女性)

- ・自動車は便利であるけれども、危険なものである。高齢化社会でお年寄りの運転をどこまで許可するか難しいが、ラインを決める必要があると思います。
- ・学生の自転車の乗り方が悪い。ケイタイ・たばこを持ちながらの運転がある。
- ・高齢化して免許更新80歳以上は厳しくやってほしい。
- ・毎日、安全運転を心掛ける。

(60代男性)

- ・飲酒や危険運転には、その罰則をもっと厳しいものにすべきだと思います。
- ・長野市の道路は、歩道が広過ぎ車道が狭い。歩行者が多くないので、逆にしてほしい。
- ・小学生、中学生、高校生の安全教育が徹底して必要。教育機関でも徹底して行うべき。
- ・自転車の走行の危険性大。道交法改正のことを聞かすが、もっと厳しくすべき。
- ・自己中心的な運転をしている人が多くなってきている気がします。(赤信号でも突っ込んでくる、スマホの操作をしながらの運転など)
- ・違反取締りをもっと徹底してほしい。
- ・公、民、メーカーで協力すること。
- ・早目の点灯を進めてほしい。CMなどで。
- ・スピード控え目、早目のブレーキ、周りをよく見る。
- ・信号を減らしラウンドアバウトにする。出会い頭の事故が減る。

(60代女性)

- ・信号機、横断歩道の設置など。
- ・気を付けて運転する。
- ・思いやりを持って運転をする。(余裕も必要)
“ヒヤッ”とした時の瞬間の気持ちを忘れない事。
- ・飲酒運転、危険薬物服用運転等、厳罰化すべき。
- ・安全という点でチャイルドシートの着用は当然のことと思うが、旅行等で出かけた時に娘の家族の駅への迎えを私の兄に依頼したところ、通行中にパトカーに呼び止められ注意を受けたという。“もしタクシーに乗ったとしたらどうなるのか？”と聞いたら、チャイルドシートを付けたタクシーを呼べと言われたという。若い警察官が電話で確認したところ、そのまま注意のみで済んだという。現実問題として子供3人分のチャイルドシートを付けたタクシーなんてあるのでしょうか？駅でそんなタクシーに乗ることは可能ですか？

(70代男性)

- ・効果的な交通取締りの実施。
- ・県下の事故件数は減少傾向にあるといわれているが、田舎の高齢者の運転マナーが悪いと思われる。高齢者の安全教育を充実してもらいたい。
- ・法規を守り安全運転を自覚する。
- ・とにかく女性の運転マナーが悪い。黄色から赤信号でも無理に突っ込んでくる。割り込ませない。右折時に真ん中で待つため後ろが詰まる。ちょっと右側に寄れば後続車は前に進める。
- ・歩行者も運転者も気を付けること。
- ・運転マナーが大変良くないので、罰則を厳しく。
- ・交差点でのマナー。(一旦停止や信号無視)

(70代女性)

- ・運転マナーの悪い人の車は、必ずキズがついているよ。

□ その他

(30代男性)

- ・この先、車業界はダメになってゆくと思います。政治との関わり方も深すぎるでしょう。この国の足を引っ張らないように頑張ってください。
- ・自動車税をもう少し下げてほしい。道路(国道)があまり良くない。信号機の新規設置や時差式信号や右左式信号も多く設置してほしい。

(30代女性)

- ・車を長持ちさせるために何に気をつければ良いのかわからない。
- ・個人的ですが、ディーラーさんにTELすると、やはり営業の方と整備の方との対応に温度差を感じます。特に整備の方で、年齢が上にいくにつれ、ぶっきらぼうというか投げやりみたいな。父親に怒られているみたいで萎縮します。
- ・特に中年女性の自己中心的な運転は、事故に巻き込まれそうで怖い。交通安全について情報に触れる機会がないのでは?と思う。

(40代男性)

- ・ガソリンが高い!!
- ・車検切れの車を保有する人に警察が1件1件訪問するようにして取締りを強化すべき。お金がないなら、車を没収すべき。
- ・警察の取締りは隠れないで堂々と注意喚起するなら良いと思うが、隠れていて速度オーバーとか、シートベルトとかを見て注意がないままにキップを切ったり罰金を取ったりは資金集めとしか思えない。法に守られたヤクザみたい。
- ・車両の安全装置について—自分が免許を取った頃は、こんな装置はなかったので特に必要とも思わないこともあるが、今後も更に普及させるなら、売る側、買う側双方がもっと車体全般において勉強が必要ではないか?—一例として、試乗車で衝突しない実験をして失敗したと報道されたが、あれこそ両者が知っていれば防ぐことができた事故である。

(40代女性)

- ・ガソリン高騰で車なしでは生活できないので、すごく困ります。消費税も上がり、益々値段が上がって苦しい生活です。
- ・子供達ももっと車好きになれるイベントを沢山企画して下さい。将来、大人になったら沢山仕事に就きたいとか、購入したいとか思ってくれる子供たちが増えると思うので。
- ・現在、車を2台所有していて、20歳を過ぎた娘にも1台購入したいところだが、車代そのものは安価でも維持費・管理費のコストが掛かるため、なかなか購入できないのが現状です。
- ・タイヤがパンクしたら車にお知らせランプが点いてほしい。
- ・自分の地域は道が狭く、メインの通りも交通量が多いです。道路環境が良くなれば事故も減らせると思う。
- ・高速道路のパーキングの標示が分かりづらい。高齢の人にも分かるように「本線」という標示はもっとたくさん付けた方が良いと思う。

(50代男性)

- ・スペアタイヤが無くなり、応急修理セット使用できるだろうか?一度習う事が必要か。
- ・高速をよく使用する車に故障中の板をトランクに常備を義務にするべきか。
- ・最近自動車安全装置が充実しており運転者の負担が減って良いと思うが、宣伝時の大きさとされるものは良くないと思う。(エマージェンシーブレーキで30km以下のもの、そんな速度で殆ど走行していないのに表記は非常に小さく、どんな速度でも止まると誤解を与えるのではないか。)
- ・長野駅前の駐車場のマナーの悪さは、何とか改善できないか。市民のマナーの悪さは恥です。観光客からガッカリされる。“おもてなし”長野市民の一部には欠けている。自己中心。

(50代女性)

- ・最近増えてきた脱法ハーブなどの使用の販売及び取締りを強化すべきだと思います。

(60代男性)

- ・ハイブリッド車でASVの充実した車が欲しいと思っているが、〇〇〇だけ。但し、小さな車が欲しい。高齢になると小さい方が良い。

(60代女性)

- ・ガソリン価格の上昇は、大変大きな負担である。
- ・歩道の確保及び充実。
- ・免許証の取得については、もっと厳しくすべき。自動車教習所は利益追求に走らないことが車社会へのマナーだと考える。
- ・ガソリンが値上がりしていることが気になる。

(70代男性)

- ・燃料の値上げが続いているが、何とかして頂きたい。